社会福祉法人　ひまわり　広報部発行　杵築市　ひまわり　検　索
0978-66-5500　https://etoh-g.jp/

社会福祉法人ひまわり理念

・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基　本　方　針

・利用者のあるがままの姿を受入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします。
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます。
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します。
・社会で通用する接遇を修得し、利用者に明るく気持ちの良い態度で接します。
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます。

瑞雲荘施設長新任のお知らせ

施設長就任のご挨拶

佐藤　春巳

この度4月1日付で特別養護老人ホーム瑞雲荘の施設長に就任しました佐藤春巳と申します。初出勤の道すがら、満開の桜に迎えられて到着した瑞雲荘の建物は真新しく、そしてまた中で働く職員の表情は明るく、初日からここで働ける喜びを感じることができました。高齢者福祉の世界は初めてではありますが、社会福祉法人ひまわりの理念にある“敬愛の精神”をもって日々精進してまいりたいと思います。私に課せられた役割は、前任の利光施設長をはじめとする諸先輩方がこれまで築き上げてこられた努力の成果をより発展的に継続させることにあると自覚しております。利用者の皆様、ご家族の皆様、そして関係者の皆様のこれまで同様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

施設長退任のご挨拶

利光　和彦

特別養護老人ホーム瑞雲荘施設長退任にあたり一言お礼とご挨拶を申し上げます。

まず初めにこの13年間多大なご指導、ご鞭撻とご支援を受け賜りましたご利用者様及びご家族様、並びに関係者の皆様に心より厚くお礼申し上げます。

私は施設長就任にあたり高齢化が進む地域において瑞雲荘が担える役割は何かという事を求め、利用者様の処遇の向上や地域との交流を目標に掲げ精進してまいりました。

平成29年度には念願であった瑞雲荘建て替えも叶い、今後は後任の佐藤施設長にバトンを渡す事となりました。

今後もこれまでと変わらず多大なご指導、ご鞭撻とご支援をお願い申し上げます。

松田麗子様からの贈り物

瑞雲荘に松田麗子様よりお菓子が届きました。北海道のバター等をふんだんに使用したお菓子は中々こちらでは口にする機会が無く、利用者様から「今年も美味しいお菓子を頂けた。有難いなぁ」との言葉がありました。毎年、松田様から贈り物が届くたびに北海道の大地に想いを馳せながら感謝の念を感じております。重ねて御礼申し上げます。

毎月二〇日発行　編集責任者　社会福祉法人ひまわり　高尾毅一

第 156号　社会福祉法人ひまわり　広報誌　ーひまわり梅桃ー　令和　2年　4月　20日

大明Drの大きく、明るく、健やかに！

コロナウィルス

連日の報道で目にしない日がないコロナウィルス関連のニュース、もはや他人事ではなくなってきたことを実感しているところです。

さて、このコロナウィルスの特徴ですが、感染のしかたとしては主に2つ。1つは飛沫感染といって、感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染してしまう経路。もう1つは、接触感染といって、感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染してしまう経路です。

集団感染が発生した共通点でよく出てくる“3密”という言葉。密接、密集、密閉ですが、これらが感染拡大させるリスクを増大させていると言われています。感染力が強く、重症化すると命に危険を及ぼすため、いかにかからないよう予防するかが鍵になってきます。予防方法としては、まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、正しい咳エチケットを行いましょう。具体的には3つ。①マスクを着用する。②ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う。③上着の内側や袖（そで）で覆う。特にマスクは鼻からあごまでを覆い出来るだけ隙間ができないようにしましょう。よくマスクの表面を何度も手で抑えたり触ったりする光景を目にしますが、そのような行為も接触感染のリスクを高めてしまうかもしれないので控えた方が良いと思います。もし触ってしまった場合は手洗いを行いましょう。

有効的な対策が取れない新型ウイルスに対してはかからないようにすることが一番の対策だと思いますので、手洗い、うがいを徹底しましょう。なお、医療機関へ行くと感染するおそれがあるので控えたい。でもお薬はいただきたいという方も多いのではないでしょうか。国の通達においても、電話等の通信機器を介しての診療が認められていますので、不安がある方はご相談ください。

エトウ　ダイメイ
氏　名：衛藤　大明
専門医：医学博士
日本外科学会専門医
趣　味：魚釣り

編集後記

久しぶりの編集後記です。皆様いかがお過ごしでしょうか？私は仕事、お風呂、飲酒、睡眠、仕事、お風呂、飲酒、睡眠、仕事、お風呂、飲酒、睡眠、時々散歩、仕事、お風呂、飲酒、睡眠を繰り返しております。さて、最近は平日お休みを取っても昼間からビールが飲めません。何故か？子供が家にもれなく居るからですね。高校2年生（女）中学2年生（男）小学3年生（男）がフラストレーションを持て余しているのです。どこか連れて行けと。とは言え、このご時世、街に出かけて行く事も、ラーメン食べ歩きが出来るわけでもありません。そんな時何をするか？（シラフで）何をして子供達を楽しませるのか父親としての資質を試されているのです。下手な事は出来ません。そこで思いついたのが「ザリガニ釣り」です。徒歩圏内にある南立石公園ではまさしくザリガニ釣りシーズンが到来しているのです！早速、子供達を誘い（高校2年生は拒否）南立石公園の池という名の戦場に赴きました。すでに敵は待ち構えており、この道何年にもなるようなベテラン風情の家族連れや、専用の竿を持ち、何だか凄い仕掛けを作っている高校生等の猛者がひしめいています。勿論負けるわけにいきません。我々の仕掛けは単純です。釣り糸の先っちょにクリップを付け、そのクリップに「アタリメ」を付け餌にします。それだけです。竿さえもありません。釣れるのか？結果は大漁で父親の面目が保てた休日となりました。では！また来月！

高尾

第 156号　社会福祉法人ひまわり　広報誌　ーひまわり梅桃ー　令和　2年　4月　20日

新型コロナウィルスの各事業所への影響

新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく「緊急事態宣言」について、安倍総理大臣は「不要不急の帰省や旅行など、都道府県をまたいで人が移動することを絶対に避けるようお願いする」と述べ、すべての国民に対し不要不急の移動を自粛するよう呼びかけました。ひまわりや梅桃の各事業所においても、外出行事の自粛や、通所利用者様からの利用自粛等少なからず影響が起こっております。「家に閉じこもっていても元気にならないのでデイサービスに来てください。コロナウイルスは大丈夫ですよ。」とも自信をもって言えない状況です。

今後、万が一各事業所に都道府県等から自粛要請があった場合には、皆様の生活を支えるべく基準に従い内容を変更しながら柔軟に対応していく事になるでしょう。例えばデイサービスを自粛した際には、職員からの電話による安否確認や、通所サービスを訪問サービスに変更する事になるでしょう。また運動不足も懸念されるため、訪問看護ステーションから理学療法士が訪問し、自宅で行えるリハビリを提案する事も可能です。ショートステイサービスについては不急な入退所を自粛する必要があるる際には利用の延期をお願いすることもあるかもしれません。いずれにせよ、利用者の皆様への影響を最小限に留めるべく自粛要請があった場合にも代替のサービスが滞りなく提供できる様に務めると共に、蔓延防止に向けて全職員で取り組んでいきます。

デイケア梅桃

布マスク作り

デイケア梅桃では利用者様と布マスク作りを行っております。生地選びから始まり、完成までリハビリを兼ねて行っております。利用者様は「マスク不足が解消し、しかもリハビリになるなんて一石二鳥ね！」と喜ばれています。

ひまわり荘

コロナウィルスに負けるな！

ひまわり荘では「コロナウィルスに負けるな！」をテーマに、施設内でも外にいる気分になれるレクを行いました。「玉入れゲーム」では運動会気分に浸り、若者に負けない程の元気を利用者様は我々に見せてくれました。また「釣りゲーム」では、一番釣れた方へ表彰状を授与しました。レクでは毎回、優勝された方に表彰状を渡しています。年間で一番表彰状を獲得した方には、年間MVPとして職員が色々考えていますので、是非お楽しみに！

瑞雲荘

花見行事

毎年施設外へ花見に出かけていますが、今年はコロナウイルス蔓延防止の為、敷地内に咲いている桜やチューリップで花見をしました。風はありましたが天気も良く利用者様からは「風はあるけどぬくいけんいいわ」や「立派な桜があるんやわ、よそ行かんでもいいわ」等の声も聞かれました。来年は皆で安岐ダムまでお花見ドライブに行きましょう！

ひまわりハウス

おやつ（ドーナツ）作り

現在、新型コロナウイルスの影響により外出自粛が叫ばれています。ひまわりハウスも感染拡大防止で予定していたお花見ドライブや買い物行事を中止といたしました。楽しみにしてくださっていた皆様、申し訳ありません。しかし！室内でも出来る楽しい行事、おやつ（ドーナツ）作りを行いました。生地を利用者の皆様が綺麗なドーナツ型にしていきました。「難しいな～」「こうすればうまく輪っかができるんじゃ」「久しぶりに作るな～」と皆様楽しんでくださっていました。そして、おやつの時間に完成したドーナツを召し上がっていただきました。「やっぱり自分で作った物は特別おいしい」「これはあんたが作ったドーナツじゃろ？綺麗にできとるな」と楽しい会話をしながら皆様でおいしくいただきました。今回はコロナウイルスの影響で室内での行事となりましたが、これを機に室内で楽しんでいただける行事を増やしていきますので是非！楽しみにしてください。

三楽園デイサービス

お花見

今年はコロナウィルスの影響でお花見に行けませんでしたが綺麗に咲いた三楽園の桜を楽しみました。青空、かすみ空、花の間を鳥が飛び交ったり、花びらが風に舞ったりといろんな表情を見せてくれました。「咲いたなぁ」「今度来るときは満開じゃあ」と利用者の皆様も咲き進みを楽しまれ、例年以上に「三楽園の桜」を堪能できたようです。

きつきの里デイサービス

コロナウィルスの影響でおせったいが中止になった広小路一班の皆様よりおせったい菓子を頂きました。来年はおせったいが行えることを願っております。